

した ぶんか ひごろ
親しもう 文化やスポーツ 日頃から

文化・スポーツ



10年後の
目指す姿

芸術や歴史・スポーツに
親しむ人が
増えています。

- 誰もが積極的に文化芸術活動に参加できる環境が整い、市民が誇りをもてるまちになっています。
- 桑名ブランド発信基地となる文化施設が、桑名の顔として活用されています。
- 多くの文化財がある魅力あるまちとして、たくさんの人に行ってみたいと思われるまちになっています。
- 健康志向の高まりにより、市民がスポーツに関心を持つようになり、スポーツに触れる、観る、応援するなど、日常的にスポーツに関わっています。

施策の現状は？

- 市民展や市民芸術文化祭を開催し、市民に文化・芸術に親しむ場を提供しています。
- 指定文化財を守るだけでなく、多くの市民に知ってもらうための場として観察会や子ども文化祭を開催しています。
- 週に1度は運動をしている人が増えている反面、1年を通じて1度も運動をおこなわない人も増えています。

課題は？

- 多くの市民が文化芸術活動に参加できるように機会を増やし、文化への意識を高めることが必要です。
- 誰もが参加しやすい魅力あるスポーツイベントの開催や、それに関する情報提供が必要です。
- 多様化した市民ニーズに合った、安全で快適なスポーツ環境が求められます。
- スポーツ施設の多くが老朽化しています。

目指す姿を実現するために必要なのは？

桑名ブランドの推進

- 桑名の歴史や文化、スポーツなど、桑名ブランドとしての取り組みを関係機関と進めます。

文化芸術活動の推進

- 市民展や博物館の展示など、市民が芸術や文化に親しむ場を充実させ、市民の文化向上の支援に努めます。

文化財の保護・活用

- 六華苑など、貴重な市民の財産である文化財を保護・活用し、桑名の魅力として公開していきます。

スポーツ活動の支援

- 体力測定や初心者教室などを開催し、市民の健康への関心を高めます。
- 既存の施設案内やイベントを積極的に公開し、また、スポーツを始めたい方に情報を提供します。

競技スポーツの振興

- スポーツ選手との交流の場を充実させ、競技スポーツへの動機づくりに努めます。



市が
取り組みます！

- 市民の文化・芸術に対する意識の向上や親しむ機会を増やすため、情報発信や活動の場の提供をおこない、活動を支援します。
- 桑名ブランドの充実のために文化財の調査をおこない、指定文化財の増加・昇格に取り組みます。
- 市民がスポーツに関わりやすくするため、「いつ、どこで、何が」の情報を発信します。
- 生涯にわたり、スポーツに親しめるよう、地域のスポーツ活動を支援します。
- スポーツに関する市民ニーズの把握に努め、多くの市民がスポーツや体力づくりに関われる事業を推進します。

市民が
行動します！

- 一人ひとりが文化・芸術活動に参加し、桑名ブランドの発信者として地域の文化財などを郷土の誇りとして紹介していきましょう。
- 市民が自ら、地域スポーツ活動の推進に取り組みましょう。
- 自分の健康を保つため、各種スポーツイベントに参加しましょう。

まちづくりの指標	指標の説明	平成 25 年度現状	方向性
指定文化財数	文化財の保護・活用を進めます。成果の一つとして、国・県・市指定文化財と国登録文化財の増加を図ります。	165 件	↑
スポーツイベント教室など参加者数	市民のスポーツ活動を支援するため、イベントやニュースポーツ教室などを開催します。	14,631 人	↑

まな きかい

学ぶ機会 いつでもどこでも だれにでも

生涯学習



まなぶきかい
いつでもどこでも
だれにでも

10年後の 目指す姿

**誰もが自由に学べ、
交流する場が
生まれています。**

- 市民の誰もが、生涯にわたって自由に学習機会を選択して学び、その成果を活かすことができます。また、この学びが地域に還元され、住みよいまちづくりがおこなわれています。
- 公民館には地域のさまざまな世代の人々が集まり、交流が活発におこなわれて地域づくりの拠点となっています。
- 家庭や学校、地域の連携により、青少年が心身ともに健やかに成長しています。

施策の現状は？

- 市内の公民館では定期的に各種講座・学級などを開催して、市民の要望に応じたさまざまな学習機会を提供しています。
- 社会情勢の移り変わりとともに市民生活も多様化し、公民館の役割も変化してきています。
- 市内の各図書館は地域の特性を活かしながら、多様な市民ニーズに応えるサービスを提供し、多くの市民に利用されています。
- 家庭や学校、地域が連携しながら、地域の教育力の向上への取り組みや青少年の異年齢や異世代間の交流を図るとともに体験活動の場を提供しています。

課題は？

- 市民の学習ニーズを的確に把握し、公民館講座・学級の開催日程や内容などを見直すことが必要です。
- 公民館には従来の教育の場としての役割に加え、地域づくりやコミュニティ活動の拠点としての役割が期待されています。
- 生涯学習施設を活用した、桑名の歴史や文化などの魅力や価値を再認識してもらえる学びの場の開設が求められています。
- 子どもの数の減少や多様化する考え方の違いなどにより、子ども会などの地域活動への参加が縮小傾向にあります。

※1 人間の一生における幼年期・児童期・青年期・壮年期・老年期などのそれぞれの段階のことです。

目指す姿を実現するために必要なのは？

桑名ブランドの推進

- 生涯学習を通じた学びにより、桑名に対する誇りと認識が深まるよう関係機関と取り組みを進めます。

学習機会の提供・支援

- 幅広い市民の要望に対応した学習機会の提供に力を入れ、市民の主体的な生涯学習活動を進めます。
- 社会教育関係団体による自主的な学習活動の支援をおこない、生涯学習に関するさまざまな情報提供と相談体制の充実を図ります。

生涯学習施設の適切な管理・運営

- 誰もが安全で快適に使用できるように、施設・備品の更新とバリアフリー化を計画的に進めます。
- 地域の特性を活かした柔軟な公民館運営を検討します。

青少年健全育成活動の推進

- 学校や家庭、地域が一体となって青少年の健全育成活動を進めます。また、青少年団体などの育成や地域活動への参加の促進、活動の場の整備などに努めます。



市が 取り組みます！

- 子どもから高齢者まで、ライフステージ^{※1}に応じて自由に進んで学習活動に取り組める環境を整えます。また、学びの成果を地域に還元する仕組みをつくりまします。
- 誰もが生涯学習に取り組む機会を得られるよう、情報を発信します。
- 地域の親や住民が力をあわせて青少年を守り育てる仕組みづくりを支援します。

市民が 行動します！

- 各種講座・教室や地域で開催される行事などに参加しましょう。
- 自らの学習成果をボランティアなどで地域へ還元しましょう。
- 地域の青少年は地域で守り育てる意識をもち、青少年の活動を支援し、協力しましょう。

まちづくりの指標	指標の説明	平成 25 年度現状	方向性
くわな市民大学受講者数	学びの成果をまちづくりに活かすことを目的とする「くわな市民大学」の受講者を増やすことで、学びの地域還元をめざします。	3,577 人	↑
放課後子ども教室小学校区の設置数	子育て環境改善のため、市民の参画を得て、放課後などにおいて子どもがさまざまな体験・交流活動などの取り組みをおこなう活動拠点を整備します。	7 校	↑